

かんしん「SDGs宣言」

第一勧業信用組合は、
SDGs（持続可能な開発目標）を
経営方針の中核とし、具体的な
取り組みを通じて地域社会の持続的成長に
努めていくことを宣言いたします。

SDGsの目標項目に対する具体的な取り組み

 1 貧困をなくそう 新宿ソーシャルネットワークへの加盟、(公財)パブリックリソース財団、 (一社)グラミン日本との連携、お客さまの資産形成支援	 8 働きがいも経済成長も 育てる金融、コミュニティローン、かんしんビジネスくらぶ 職員の幸せ(幸せのコミュニティ)
 3 すべての人に健康と福祉を 働き方改革、ダイバーシティの推進、フレックスタイムの導入	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 産学連携による事業創出、創業支援融資、かんしん未来ファンド、 地域クラウド交流会 ⑩
 4 質の高い教育をみんなに 相談員認定制度の導入、各種資格取得の為の支援(研修講座開催等) お客様向け金融セミナーの開催	 11 住み続けられるまちづくりを 人とコミュニティの金融、 社会的課題の解決(ソーシャルビジネス関連)
 5 ジェンダー平等を実現しよう 管理職への女性参画、ダイバーシティの推進	 17 パートナリシップで目標を達成しよう 志の連携(全国の信用組合、地域金融機関、地方公共団体、 土業、多種多様な企業)、GABV(利益より経済・社会・ 環境の発展という価値に重きを置く国際的組織)への加盟
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 太陽光発電設備資金の対応	

(2018年9月現在)



SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会実現のため、
「持続可能な開発目標(SDGs)」が2015年9月の国連サミットにおいて採択されました。
2030年を年限とする17の国際目標が定められております。

地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献いたします。

DKC 第一勧業信用組合

<https://www.daiichikanshin.com/>

発行 第一勧業信用組合 経営企画部
年月 2019年 6月
住所 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-13
電話 03-3358-9452

REPORT 2019

第一勧信レポート

MINI DISCLOSURE



DKC 第一勧業信用組合



当組合は、本年5月をもちまして創立54周年を迎えることができました。これもひとえに、皆さまのご愛顧の賜物とあらためて感謝申し上げます。

当組合は3つの基本方針である、「人とコミュニティの金融」「育てる金融」「志の連携」に基づき、これまでにさまざまな活動を行ってまいりました。

地域の皆さまやコミュニティとのふれあいを大切にするため、多くの地域行事やイベントに参加し、人と人との信頼に基づく金融を実践してまいりました。

人や事業を育て、街づくりを応援し日本の地域社会の社会的課題を解決し、未来を創造してまいりました。

開かれた金融機関として、全国の信用組合や様々な志のある方々との連携により地方創生、地域社会の発展や組合員の幸せに貢献してまいりました。

また、昨年度は持続可能な経済・社会・環境の発展に対して融資を行う使命を有し、「価値」に重きをおく、国際的な金融機関組織GABV (The Global Alliance for Banking on Values) への加入や、信金信組で初の「かんしんSDGs宣言」を行いました。

それらの活動が認められ、内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部からの表彰をはじめ、様々な賞を受賞いたしました。

今後も、組合員および職員の幸せの為に未来へのチャレンジを更に加速し、努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

目次

はじめに	1
経営理念・中期経営計画	2
「人とコミュニティの金融」	3,4
「育てる金融」	5,6
「志の連携」	7,8
決算の状況	9,10
預金・積金の状況	11
貸出金の状況	11,12
普通出資金・組合員数の状況	12
営業店舗一覧	13,14
かんしん「SDGs宣言」	15



第一勧業信用組合 理事長
新田 信行

経営理念

地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献いたします。

スローガン

気軽に温かみのある信用組合を実現いたします。

- お客さまから何でもご相談いただける信用組合にいたします。
- 地域・社会に貢献し、地元になくてはならない信用組合にいたします。
- お客さまをいつも笑顔でお迎えする信用組合にいたします。

中期経営計画概要

実施期間：2017年4月1日～2020年3月31日(3ヶ年計画)

中計愛称：「かんしんsmile未来へ」

基本方針

- 1 「人とコミュニティの金融」を実践します。
地域の皆さま、コミュニティとのふれあいを大切にし、人と人との信頼に基づく金融を実践します。
- 2 「育てる金融」で未来を創造します。
人や事業、コミュニティを育て、街づくりを応援することにより、日本の地域社会の未来を創造します。
- 3 「志の連携」で社会に貢献します。
開かれた金融機関として、全国の信用組合や様々な志のある方々との連携により、地方創生、地域の発展に貢献します。

TOPICS

当組合の新田理事長が、 GABV (The Global Alliance for Banking on Values) の年次総会とサミットに出席しました。

GABVは、2009年に設立された持続可能な経済・社会・環境の発展に貢献する金融機関等のネットワークです。2019年2月、カナダのバンクーバーで年次総会および設立10周年の記念サミットが開催されました。総会ではGABVメンバーによる活動方針の話し合いが行われた他、サミットではグローバルな社会・環境問題である①Migrants(移民)、②#Me Too(ダイバーシティ)、③Melting Ice Caps(気候変動)にどう取り組んで行くかを議論し、解決策などのアイデアを出し合いました。



▲ GABV加盟メンバー集合写真(新田理事長：壇上左から4人目)

「人とコミュニティの金融」を実現します。

地域の皆さま、コミュニティとのふれあいを大切にし、
人と人との信頼に基づく金融を実践します。

第一勧信は地域のイベントに積極的に参加します

当組合は地域の一員として地域の発展に貢献することを経営理念に掲げ、金融業務を通じた地域貢献はもとより、お客さまが開催されるイベント等に積極的に参加します。

これにより、お客さまとの「Face to Face」の繋がりを更に深いものとし、地域の発展に貢献します。

地域イベントへの参加実績 (2018年度)

イベント	参加件数
祭礼行事	62
町内会行事等	595
計	657

参加イベント例

祭礼行事	町内会行事等
● 阿波踊り ● さんま祭り ● 菖蒲まつり ● 元三島神社祭礼 ● 湯島天満宮例大祭 等	● 商店街感謝祭 ● 新年会 ● 納涼会 ● もちつき大会 ● 町内スポーツ大会 等



店舗のリニューアルオープン：2018年度は4月に千田町支店、9月に水元支店が新築オープンいたしました。

2018年度
地域の祭礼・イベントやコミュニティに
対して年間**36百万円**支出し、
街づくりを応援しています。

「ふれ愛くらぶ」活動の充実

「ふれ愛くらぶ」とは、当組合にて年金をお受取いただいているお客さま、および年金のお受取のご予約をいただいたお客さまで構成された親睦会組織です。

2018年度は明治座貸切で、7月は「川中美幸 特別公演 お芝居と歌謡ショー」、1月は「由紀さおり 50周年記念公演 お芝居と歌謡ショー」観劇会をおこないました。当組合のお客さま、さらに地方連携信用組合のお客さま総勢1,668名にご参加いただきました。

2018年12月には草津温泉への「ふれ愛の旅」(一泊二日)を実施し、約400名のお客さまにご参加いただきました。



かんしんビジネスクラス

DKC KANSHIN Business Club

かんしんビジネスクラブは、働く経営者のコミュニティであり、「一所懸命仕事に取り組む現役経営者」を応援することを目的として、2017年10月に発足いたしました。

2018年度はセミナー・講演会を計10回開催させていただきました。



講演の様子 ▶

「育てる金融」で未来を創造します。

人や事業、コミュニティを育て、街づくりを応援することにより、日本の地域社会の未来を創造します。

創業支援

当組合は、2015年度に創業支援室を新設、起業家向けのファンド「かんしん未来ファンド」設立、貸出商品「かんしん未来ローン」の発売、お取引先同士の親睦、関係強化、接点拡大など会員皆さまの発展に貢献すべく「かんしん未来くらぶ」を設立し、それ以降、創業支援に積極的に取り組んでまいりました。

「かんしん未来ファンド」は、設立後順調に出資が推移し、2018年1月に「かんしん未来2号ファンド」を設立し、その取組を強化してまいりました。

また、昨年度に続き、2018年5月と11月に葛飾区で2回、2018年7月と11月に江東区で2回、2018年9月に江戸川区、2019年2月に品川区、2019年3月に文京区で、その他に共催で墨田区にて2回、地域の起業家を応援する「地域クラウド交流会」を開催いたしました。



ソーシャルビジネス支援

当組合は、国連サミットで採択されたSDGs（国連で採択された持続可能な開発目標）に賛同し、2018年9月28日に『かんしん「SDGs宣言」』を对外公表いたしました。これは、SDGsの考え方が当組合の目指す経営目標と一致しており、具体的な施策を着実に実践していくことを明確にしたものです。

当組合は、地域の社会的課題の解決を目指すソーシャルビジネス支援に本格的に取り組むべく、2018年8月にプロパーのソーシャルビジネス支援専用貸出商品「ソーシャルビジネス応援ローン」を開発し、新宿ソーシャルネットワークへ新たに参画いたしました。同年9月、貧困のない社会の実現を目指す、一般社団法人グラミン日本、寄付事業を中心に社会的活動を支援する公益財団法人パブリックリソース財団と連携協定を締結。日本政策金融公庫とソーシャルビジネス支援のための協調融資商品「コラボ ソーシャルサポート」を創設いたしました。

ソーシャルビジネスは社会的課題の解決に向けた取組であり、地域に根差した信用組合にとっても根源的な課題と認識しています。ソーシャルビジネス支援を長期的に継続し、地域の皆さまの支持を頂くことで、当組合はサステナブルな金融機関としてあり続けることができると考えています。



TOPICS

第4回サステナブルファイナンス大賞の優秀賞を受賞しました。

「持続可能な経済・社会・環境の発展への貢献を目指す国際金融組織『The Global Alliance for Banking on Values (GABV)』に日本の金融機関で初参加。他の金融機関とのネット化で地域創生に貢献した。」との理由で、一般社団法人環境金融研究機構が主催する第4回サステナブルファイナンス大賞の優秀賞を受賞いたしました。



▲ 本年1月 日本プレスセンターにて

2018年度の「ニッキン賞」を受賞いたしました。

当組合は、「東京発の地方創生」を掲げ、業態を越えた連携協定の拡大や、物産展開催、都内在住者の地方不動産売却、農業ファンド組成など、地域間の資金循環に取り組んでまいりました。こうした活動が評価され、この度の受賞に至りました。



▲ 本年2月 当組合本部にて

内閣府特命担当大臣(地方創生担当)より表彰されました。

当組合の「民間の事業承継・M&Aマッチングサイトを活用した中小企業支援の広域展開」と、城南信用金庫と当組合の「全国の公務員が集う『よんなな会』と地域金融機関職員の連携づくり」の取組「ちいぎん会」が、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部から、平成30年度地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」に選定され、内閣府特命担当大臣(地方創生担当)より表彰されました。



▲ 本年3月 中央合同庁舎にて

「志の連携」で社会に貢献します。

開かれた金融機関として、全国の信用組合や様々な志のある方々との連携により、地方創生、地域の発展に貢献します。

地方創生部

2016年1月に業務推進部の部内室としてスタートした地方創生室は、連携が進み且つその内容も多様化してきたことから、2017年7月に部内室から地方創生部となりました。

現在、35金融機関および9自治体と連携協定を締結しております。(2019.3.31現在)

志の連携で「相互扶助の精神に基づき、相互に連携協力して地域社会の発展やお客さまの幸せに一段と貢献する」ことを目的としております。

一例として、連携先のお客さまが東京に進出するための一助となり、地方物産品の販売ルートの紹介や当組合本・支店などで開催される物産展で商品PRやビジネスマッチングの場をご提供し、人・物・金を循環させ地方活性化に繋げていきます。

今後さらに連携を進めていくとともに、連携内容のますますの充実を図り地方創生に取り組んでまいります。



▲物産展

塩沢信組(南魚沼市)
三條信組(三条市)
糸魚川信組(糸魚川市)
糸魚川市
さくらの街信組(五泉市)
新潟大栄信組(燕市)
柏崎市

富山県信組(砺波市)

福邦銀行(福井市)

笠岡信組(笠岡市)

飛騨信組(高山市)

益田信組(下呂市)

島根銀行(松江市)

宮崎県南部信組(日南市)

串間市

宮崎太陽銀行(宮崎市)



電美信組(奄美市)

宿毛商銀信組(宿毛市)

宿毛市

四万十市



愛知県中央信組(碧南市)

都留信組(富士吉田市)

松阪市

北北信組(札幌市)
東川町



みちのく銀行(青森市)

秋田県信組(秋田市)

いわき信組(いわき市)

相双五城信用組合(相馬市)



那須信組(那須塩原市)

真岡信組(真岡市)

那須塩原市

あかぎ信組(伊勢崎市)

ぐんまみらい信組(高崎市)

君津信組(木更津市)

房総信組(茂原市)



埼玉信組(本庄市)

小鹿野町



全東栄信組(豊島区池袋)

中ノ郷信組(墨田区東駒形)

あすか信組(新宿区歌舞伎町)

東信組(墨田区吾妻橋)

城南信用金庫(品川区西五反田)

アイザワ証券(中央区日本橋)

当組合は、担保保証や格付によらず地域関係者の皆様や企業経営者の皆様との人間関係を築くことで得た事業性評価や定性判断で活きた融資を展開する「目利き力」NO.1の地域金融機関を標榜しております。そして融資など金融支援に留まらず、販路開拓・人材不足・事業承継といったお客さまの様々な経営課題に一つひとつ手作りで応えるべく「総合コンサルティング部」がワンストップでお伺いいたします。経営課題の最終的な解決には、組合員相互の連携に限らず税務・法務など士業の先生や専門業者、関係省庁サポーターなどその道の専門家の力が必要で、各方面とも広く連携によるネットワークを構築しており、スピーディにサポートを進めてまいります。



大学ほか各種団体との連携

- ・東京理科大学
- ・大正大学
- ・東京理科大学インベストメント・マネジメント株式会社
- ・青山学院ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社
- ・文教大学
- ・近畿大学
- ・東京税理士会
- ・東京都行政書士会
- ・日本公認会計士協会東京会
- ・中小企業基盤整備機構 関東本部
- ・日本政策金融公庫
- ・一般社団法人グラミン日本
- ・公益財団法人パブリックリソース財団

2018年度の決算は預金、貸出金ともに前年度を大幅に上回りました。

当組合は、「地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献いたします」を経営理念とし、業務推進に努めてまいりました。

2019年3月末の総預金残高は、前年度を24億円上回る3,195億円となり、総貸出金残高は、2,561億円と前年度を105億円上回る結果となりました。

損益につきましては、千田町支店および水元支店の新店舗建設を行いました、7億円の当期純利益を確保できました。この結果、2019年3月末の自己資本比率は7.84%と前年度末を0.4%上回り、引き続き国内基準4%を上回る健全な水準を維持しております。

■自己資本比率

一般的に企業が総資産に対して自分自身のお金をどの程度保有しているかを示す指標で、比率が高いほど安全性が高いといえます。信用組合の場合、出資金などの自己資本額を貸出金などの資産にリスクウェイトで調整したリスクアセット等で割って算出します。

当組合の決算状況(主要経営指標)

(単位:百万円)

利益および自己資本額	2016年度	2017年度	2018年度
経常収益	6,741	6,417	6,323
実質業務純益	490	818	660
経常利益	655	895	743
当期純利益	1,628	850	739
自己資本額	14,917	15,590	17,587

(単位:%)

諸比率	2016年度	2017年度	2018年度
自己資本比率	7.61	7.44	7.84
ROA(総資産業務純益率)	0.13	0.21	0.16
OHR(業務粗利益経費率)	91.05	85.07	87.79

(単位:億円)

残 高	2016年度	2017年度	2018年度
預金積金残高	3,133	3,171	3,195
貸出金残高	2,395	2,456	2,561
有価証券残高	53	65	69
総資産残高	3,647	3,895	4,035
純資産残高	128	140	166
リスク管理債権残高	131	111	108

(単位:人)

職員数	2016年度	2017年度	2018年度
合 計	355	364	375

預金・積金の状況

2018年度末の預金残高全体は3,195億円となりました。

直近3カ年の状況

(単位:億円)

	2016年度末	2017年度末	2018年度末
預 金	3,133	3,171	3,195

預金者別残高の状況

(単位:億円/%)

	2017年度末		2018年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
個 人	2,491	78.5	2,529	79.1
法 人	679	21.4	666	20.8
一般法人	648	20.4	638	19.9
金融機関	0	0.0	0	0.0
公 金	30	0.9	27	0.8
合 計	3,171	100.0	3,195	100.0

貸出金の状況

2018年度末の貸出金残高全体は2,561億円となりました。

地域の中小企業や個人の皆さまのニーズに幅広くお応えし、2018年度末の貸出金残高全体につきましては105億円の増加となりました。

直近3カ年の状況

(単位:億円)

	2016年度末	2017年度末	2018年度末
貸出金	2,395	2,456	2,561
住宅ローン	645	619	594

業種別貸出残高の状況

(単位:億円/%)

	2017年度末		2018年度末	
	金額(億円)	構成比(%)	金額(億円)	構成比(%)
製造業	94	3.8	91	3.5
建設業	86	3.5	85	3.3
情報通信業	40	1.6	39	1.5
運輸業、郵便業	18	0.7	16	0.6
卸売業、小売業	179	7.3	171	6.6
不動産業	942	38.3	1,070	41.7
学術研究、専門・技術サービス業	38	1.5	37	1.4
宿泊業	29	1.2	25	0.9
飲食業	76	3.1	80	3.1
生活関連サービス業、娯楽業	36	1.4	41	1.6
その他の業種	94	3.8	105	4.1
個人	819	33.3	796	31.1
合計	2,456	100.0	2,561	100.0

(*) 2018年度の不良債権比率は前年度比0.34%低下しました。

(単位:億円/%)

	2017年度末	2018年度末
不良債権残高	112	108
不良債権比率	4.56%	4.22%

普通出資金・組合員数の状況

当組合は多くの組合員の皆さまに支えられています。

2018年度末につきましては、組合員数で393名の増加となり、普通出資金では1,810百万円増加いたしました。当組合は引き続き多くの組合員の皆さまに支えられています。

直近3カ年の状況

(単位:百万円、人)

	2016年度末	2017年度末	2018年度末
普通出資金	4,678	5,199	7,009
組合員数	44,225	44,081	44,474

都内に充実のネットワーク。お近くの第一勧信まで、お気軽にどうぞ。



営業店舗一覧

(50音順)

青戸支店	葛飾区青戸 3-40-3	(京成青砥駅入口バス停そば)	TEL03-3602-1171(代)
秋葉原支店	千代田区外神田 3-6-4	(妻恋坂交差点そば)	TEL03-3253-4801(代)
鶯谷支店	台東区根岸 3-13-2	(うぐいす通り沿い)	TEL03-3874-8621(代)
大森駅前支店	品川区南大井 6-27-25	(JR大森駅東口広場前)	TEL03-3766-5321(代)
尾久支店	荒川区西尾久 1-21-15	(小台通り)	TEL03-3893-7205(代)
神楽坂支店	新宿区神楽坂 5-6	(神楽坂通り商店街)	TEL03-3269-3111(代)
神楽坂支店 東早稲田出張所	新宿区早稲田鶴巻町 110	(鶴巻小学校前交差点そば)	TEL03-3232-4021(代)
亀有支店	葛飾区亀有 3-20-8	(亀有駅南口亀有銀座商店街)	TEL03-3602-9161(代)
亀立出張所	足立区東和 2-15-3	(東和交番そば)	TEL03-3605-6141(代)
篠崎支店	江戸川区篠崎町 7-21-12	(都営新宿線篠崎駅そば)	TEL03-3678-6991(代)
巣鴨支店	豊島区巣鴨 2-4-2	(JR巣鴨駅北口)	TEL03-3918-0401(代)
墨田支店	墨田区石原 4-24-5	(蔵前橋通り石原四丁目)	TEL03-3624-6241(代)
千駄ヶ谷支店	渋谷区千駄ヶ谷 4-22-2	(千駄ヶ谷大通り商店街)	TEL03-3497-9371(代)
千田町支店	江東区千田 5-9	(四ッ目通り千田バス停そば)	TEL03-3615-6381(代)
中野新橋支店	中野区弥生町 2-20-2	(弥生町二丁目交差点そば)	TEL03-3372-2121(代)
羽田支店	大田区南蒲田 3-3-17	(環八通り稲谷駅前交差点そば)	TEL03-3743-5351(代)
東浅草支店	台東区今戸 2-15-4	(今戸バス停前)	TEL03-3876-0241(代)
東銀座支店	中央区銀座 6-14-8	(東京メトロ東銀座駅昭和通り沿い)	TEL03-3543-6921(代)
東十条支店	北区東十条 3-13-10	(東十条商店街通り)	TEL03-3913-7151(代)
本店営業部	新宿区四谷 2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL03-3359-3781(代)
本店営業部 抜弁天出張所	新宿区若松町 16-1	(抜弁天バス停前)	TEL03-6265-9351(代)
水元支店	葛飾区水元 3-22-26	(水元中央通り)	TEL03-3627-5931(代)
向島支店	墨田区向島 3-16-4	(向島二丁目交差点そば)	TEL03-3624-5721(代)
目黒支店	品川区上大崎 3-2-1	(JR目黒駅東口前)	TEL03-3445-0721(代)
目白支店	新宿区下落合 3-12-18	(JR目白駅西側目白通り)	TEL03-3953-4411(代)
目白支店 要町出張所	豊島区要町 2-13-10	(要町通り東京メトロ千川駅そば)	TEL03-3530-7411(代)
本部	新宿区四谷 2-13	(四谷三丁目交差点新宿通り東寄り)	TEL03-3358-0811(代)